

ブライダルにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

1、本ガイドラインのポイント

お客様が施設に到着し、お帰りになるまでの間のお客様導線や従業員の導線を考慮し、接触感染と飛沫感染のリスクの洗い出しを行い、その上で感染リスクを低減させる為の具体的な感染予防対策について示す。

2、感染防止に向けた具体的な取り組み

施設内は多数のお客様が一定の時間滞在されることから、集団感染のリスクが高いと考えられる3つの密（密閉・密集・密接）を回避し、新型コロナウイルス感染症の主な感染経路である接触感染と飛沫感染のそれぞれについて、お客様と従業員の導線や接触場所洗い出し、リスクに対応した取り組みが必要。

○感染リスクの洗い出し

- 1) 接触リスク ・複数の者が手指などで高頻度に接触する物
テーブル、椅子、各種ドアノブ、エレベーターのボタンなど
- 2) 飛沫リスク ・お客様同士、或いはお客様と従業員の至近距離での会話

3、具体的な取り組み

① 予約・入店時

- ・ 事前にご両家に、当日ご参加頂くお客様に健康に関するアンケートにお答え頂き、体調不良の方は入店をお断りする旨を了承して頂く。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のアンケートを招待状に同封する。
- ・ 店舗入口に発熱や咳、息苦しさ、体のだるさ、味覚嗅覚の異常など新型コロナウイルスに感染が疑われるような方、体調がすぐれない方などは店内でのご飲食をお断りさせて頂く旨を掲示する。
- ・ 店舗入口及び店内に、食事中以外はマスクの着用をお願いする旨の掲示をする。
- ・ 入店時に非接触型体温計で体温測定を行う（施行の無いアスピカホールより借りる）。
入口に消毒液（除菌用アルコール）を用意し、スタッフが消毒液を手に噴霧する。
- ・ 飛沫感染、接触感染防止の為に十分な間隔（出来るだけ2m最低1m）を取る事を理解して頂く。
参加人数は会場キャパシティの50%程度に制限する（同時施行は基本的に受けない）。
参加人数の多い婚礼の場合は、ご親戚と来賓・友人関係を時間や日程を分けて開催する等を提案すること。
- ・ 入退店時の出迎え見送り、ご案内の際は一定の距離（出来るだけ2m最低1m）を取る。

② 受付時

- ・ 受付で飛沫感染リスクを下げる為、お客様と受付の方との間に飛沫防止用のアクリル板設置。
- ・ 受付で行列が出来た場合は、一定の距離（出来るだけ2m最低1m）を保ってお並び頂くように誘導する。
- ・ お祝いや席次表等の受け渡しを直接手渡しで行わずキャッシュトレイ等を利用する。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のアンケートを当日ロビー係に提出頂き異常ない事を確認。
もし体調不良の方がいらっしゃった場合は、入室をご遠慮頂く。又、入室をご遠慮頂く方がいらっしゃった場合、直ぐにご両家ご両親新郎新婦、店長に報告すること。
アンケートをお忘れの方には、入店時に待ち合いスペースでご記入頂く。

③ 待合ホール

- ・ 椅子、ソファ等の数を減らし間隔を広く取るようにする。又対面で着座することがないように工夫する。
- ・ 待合ホールや両家控室に飲み物の提供を行う場合、対面サービスにならないようにする。
- ・ 待合ホールや両家控え室はお客様が退席されたら消毒を実施する。

④ ブライズルーム・一般着付け室

- ・ ご友人等が集まって、密集にならないよう事前に案内しておく。
- ・ 美容師もマスクを着用し業務を行ってもらう。
- ・ 一般着付けの時間配分は余裕を持って予約を受ける事。

⑤ 神殿・チャペル挙式

- ・ 前後の椅子の間隔や隣同士の間隔を広く取って配置する。
- ・ スペースが無い場合は、前室を使用するなど工夫をする。
- ・ 換気のために式前、式後は扉を開放しておく。

⑥ 写真撮影

- ・ 集合写真を撮る場合、直前までマスクを着用し会話を控えて頂く。
- ・ スナップ写真を撮影する際は密集となることのない工夫をする。

⑦ 披露宴会場内他

- ・ テーブルは1テーブル当たりの着席できる人数を減らし席の間隔をあけ、真正面の並びにならないよう配置を工夫する。テーブル間も出来るだけ2m、最低でも1mの間隔を空けて配置を考える。
- ・ 会場入口には消毒液の配置をする。
- ・ 披露宴時間内に換気のため、扉を1時間に1回開放する。
- ・ 多数のお客様の触れるマイクなどは、使用毎に消毒をする。
- ・ エレベーター内が密集しないよう注意喚起すると共に、高齢者を優先し一度5名以上乗車しない旨のメッセージをエレベーターの前に掲示する。階段利用をお願いする。
- ・ 介助者が必要な高齢者や障害者、乳幼児などのお世話を為し、対面や密着した席をご希望された場合は、マスク着用の上、会話を最小限度にお願いし可能としてよい。
- ・ 余興など、大人数や大声を出すものはお断りする。

⑧ テーブルサービス・料理サービスに関して

- ・ テーブルで注文を受ける場合は、お客様の側面に立ち可能な範囲で間隔を保つ。
- ・ ご両家ご両親様によるゲストへのお酌は、ご遠慮頂くように案内する。
- ・ お客様同士のお酌、グラスやお猪口の回しのみは避けるよう掲示等で注意喚起する。
- ・ お客様が会場に入られる前にお料理などはテーブルに先置きしない。
- ・ ビュッフェ料理は禁止。個人盛り又はスタッフがプラッターサービスで料理を提供する事。
- ・ サービススタッフは、全員マスクと食事の提供、下げ後は必ず手洗い、消毒を徹底する。

⑨ 打ち合わせについて

- ・ 打合せサロンは、テーブル・椅子の間隔を空け30分に1回の換気を行う。
- ・ 打合せを出来るだけ重ならないようにする。オンライン打合せ等の環境を整備して取り組む。
- ・ お客様が退席されたら椅子・テーブルなど消毒を行う。

⑩ その他（従業員の安全と店舗の衛生管理）

- ・ 当社の新型コロナウイルス感染防止に対する対応の継続
- ・ 従業員及び結婚式に係わる関連スタッフは始業前及び実務開始前の検温、手洗い、手指消毒体調確認を徹底し体調不良者については店長（責任者）に報告し自宅で静養するよう等の措置をする事。
- ・ 人が触る場所を定期的に消毒する事。
テーブル、椅子、各種ドア、ノブ、和室襖の引き手、トイレ内、階段の手すりエレベーターのボタンなど
- ・ 従業員のロッカールームは換気し空調設備は定期的に清掃する。
- ・ 店内は適切な換気設備の点検を行い、徹底した換気を行う。
窓やドア、排煙口等を定期的に開放する。又、換気扇は常時使用する等
- ・ 結婚式に係わるパートナー企業、納入事業者等にも説明し準拠を求めること。

以上